

## 令和元年度(2019年度)第4回 岸部保育園民営化保護者説明会の概要

- [日 時] 令和元年8月28日(水) 午後6時35分～7時50分
- [場 所] 岸部保育園 遊戯室
- [出席者] 岸部保育園保護者4名
- [事務局] 保育幼稚園室長、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主任、岸部保育園長、岸部保育園長代理
- [内 容] 1 説明事項  
(1) 岸部保育園民営化の現在の状況について  
2 質疑

### 1 説明事項

#### (1) 岸部保育園民営化の現在の状況について

**事務局** 平素は岸部保育園の運営に対しまして、御理解、御協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。本日は、8月3日、23日に岸部保育園民営化の件につきまして、保護者説明会を実施させていただきましたが、急な呼びかけでしたので御参加できなかった保護者の皆さんのために改めて開催させていただくものです。そのため、御説明の内容は、8月3日、23日と基本的に同じ内容となりますので御了承ください。

吹田市は平成25年9月に吹田市公立保育所民営化実施計画（以下、「実施計画」という。）を策定いたしました。これまで、実施計画に基づき民営化の取組みを進めており、岸部保育園では、保護者の皆さんの御協力もいただき、平成29年10月に移管先選定委員会を開催することができました。その後、平成30年3月19日に移管先事業者を社会福祉法人耀き福祉会（以下、「耀き福祉会」）に決定しました。同年3月30日には耀き福祉会と吹田市立岸部保育園民営化に伴う協定書（以下、「協定書」）を締結いたしました。

その後は、保護者の皆さんと事業者、吹田市が揃いまして三者懇談会を3回開催するなど円滑な引継ぎに御一緒に取り組みまいりました。保護者の皆さんにとっては民営化に向けてさまざまな思いを持ちながらではありますが、令和2年4月の民営化に向けまして御理解、御協力をいただきながら、着実に進んでいると思っております。しかし、本年6月28日に耀き福祉会が運営されている保育所の入所の件で理事長と協議を進める中で突然に、岸部保育園の民営化を受託することを取りやめたい旨の発言がありました。翌週、児童部長とともに耀き福祉会に出向きまして、直接理事長とお会いして発言の真意を確かめさせていただくとともに、その後も、何度も協議を進めて重ねておりました。また7月12日、18日には文書にて、

早急に民営化に向けての協議の場を再開してくださいと御依頼もさせていただき、7月18日には、再度の協議の場を約束し、その場を別れた状況でした。ところが、協議の途中であったにも関わらず、7月22日に突然合同保育を担当している2名の保育士を引き上げるという協定違反を一方的に行われました。本市としましては看過できない状況と判断をいたしまして、直ちに文書や口頭で改善をお願いしましたが、その後も改まることがなかったため、7月26日に耀き福祉会に対して催告書を渡して、7月31日までの期限とさせていただいたうえで、早急な改善を求めました。しかしながら、期日の7月31日を迎えても理事長の発言は改まることはなく、また、耀き福祉会から合同保育士が参加されない状況は変わらなかったために、本市は8月1日付で、耀き福祉会を民営化移管先事業者としては解除いたしました。そのため、来年度は耀き福祉会への民営化移管は行わず、吹田市立の岸部保育園として運営を継続いたします。これから保育士の確保など準備することはありますが、岸部保育園での保育は責任をもって継続させていただきます。来年度の園児募集も行います。その点についてはお約束をさせていただきますので、どうぞ保護者の皆さんには御心配のないようお願いいたします。

続いて、耀き福祉会が民営化を受託されない理由と市の考え方について御説明いたします。

耀き福祉会が民営化を受託されない理由は大きく3点ございます。1点目が民営化事業を引き受ける条件としていた園舎建替えの話が反故にされたこと、2点目が三者懇談会において市が主体的に動かず、調整役の役割を果たしていないこと、3点目が耀き福祉会が運営している園の入所対応で市に対する不満が決定的なものとなり、信頼関係を喪失したとのことことです。

次に、市の考え方、これまでの対応について御説明いたします。1点目について、園舎建替えを条件に民営化を引き受けていただいている事実はありません。民営化対象の他の4園でも新築時から建替えをしていませんので、老朽化が進んでおります。岸部保育園は昭和47年の建築ですが、定期的に改修を行っており、使用できない施設ではありません。建替えの相談は受けていましたが、園舎は移管時に無償で譲渡するため、建替えの有無は移管後、耀き福祉会が主体的に考えることとなっています。耀き福祉会は岸部保育園の隣地の府営住宅内に建替え時の仮園舎を建てることを想定されていたようですが、大阪府の所有する土地のため、市が仮園舎を建ててよいという確約はできません。そもそも建替えの提案をすることはありえません。

2点目について、市はこれまで、三者懇談会や役員、保護者の皆さんとの懇談の場の設定や質問への回答の作成など調整役を果たしており、民営化対象である他の4園の対応と変わりはありません。また、民営化後の園名につきましては、理事長の園名に対する思いがありましたので、保護者の皆さんの御意見を聞きながら、9月

の三者懇談会で新しい園名を確定する予定で役員の皆さんとも相談しながら動いていたという認識です。

移管後は、耀き福社会が主体的に園運営を進めていくため、市では、園名のことにしても強引に物事を決めて、お互いの信頼関係に傷をつけないように関係性に留意しながら丁寧に進めていますので、一方的に事業者サイドに立つということはしておりません。

3点目について、別の園での入所要件の確認がずさんであるとおっしゃっていますが、市では入所担当の職員が保育所を利用されるにあたっての申請内容の確認も適正に行い、また、保護者へも直接確認を行っており、入所業務に不備はございませんでした。これ以上はプライバシーの関係があるため詳細の御説明は控えさせていただきます。

以上、3点のことについて市の考え方は御説明させていただいた内容になります。その他に理事長は今年の4月以降の岸部保育園の職員体制にも不満をお持ちであったようで、それにつきましては園長より御説明させていただきます。

**事務局** 耀き福社会は岸部保育園の欠員の補充に合同保育の職員を充てていたとおっしゃっています。1歳児クラスは在園児17人に対して4人の保育士が必要です。担任の保育士が産育休に入っており、その代わりにアルバイトが見つからない状況ですが、3人で保育をしているわけではなく、園長代理やアルバイト2名が交替で保育に入り、4人で保育を行っていますので、欠員状態で保育はしておりません。

そのため、欠員を耀き福社会の合同保育の職員で埋めていたことはありませんし、そもそも欠員ではないことを御理解いただければと思っています。

また、8月23日の説明会で個人情報のことで御質問をいただいておりますので、御説明をさせていただきます。保育所は公立、私立関わらず児童福祉法に基づいて運営しており、同法第18条の22で、保育士は、正当な理由がなく、その業務に関して知り得た人の秘密を漏らしてはならない。保育士でなくなった後においても、同様とする。という条文があり、同法第61条の2で、違反した場合の罰則も定めております。耀き福社会は、事業者応募時に、個人情報の取り扱いについて定めた資料を出されています。その中で、個人情報保護法第23条に規定されている一部の場を除き、保護者の同意を得ることなく保有している個人情報の開示・提供はいたしません、と定められておられます。そのため、岸部保育園の個人情報が保護者の同意を得ることなく開示・提供されることはありません。もともと個人情報を手渡ししていませんし、知りえた個人情報についても外に持ち出したり、開示されたりということはありませんので、御安心ください。

**事務局** 今後については、今回の件で実施計画がなくなったわけではありません。しかしながら、スケジュール的に令和2年度から岸部保育園の民営化移管はできないため、来年度につきましては吹田市立での運営を継続いたします。今後の民営化事業につきましては説明会を開催させていただき、保護者の皆さんの御意見を伺いながら進めてまいりたいと思います。

今回はこのようなことになってしまい、保護者の皆さんにはさまざまな努力をいただいていたところで、それが実を結ぶ結果にならなかったことにつきまして、申し訳なく思っており、深くお詫び申し上げます。今後とも園運営に関して御理解、御協力をお願いいたします。

## 2 質疑

主な質疑は以下のとおりです。

**保護者** 私は民営化になることを知ったうえで子供を去年から預けています。役員さんからのお話で事業者の選定や民営化の進め方や三者懇談会の内容などについて聞きました。

子供の様子を見ていると、まだ先生にべたべたという時期なので、民営化になり先生方が変わってしまうことを不安に思っていました。そのため、先生方が変わらないという点では吹田市立のままでよかったなと思っています。

また、これまでの市の説明では耀き福祉会と保護者で相談してくださいというスタンスに見えていたのですが、今回、市の担当者の顔が知れたことと丁寧に説明していただいて、安心しております。

民営化事業がなくなったわけではないとおっしゃっていたので、新しい事業者を募集されると思いますが、事業者は利益を求めないといけない部分があると思います。公立の質を守ったままで移管する難しさはあると思いますので、このまま吹田市立で運営していただけたらと思っています。

耀き福祉会にお願いした時に保護者がすごく苦労して見つけてきたことを聞きましたので、新しい事業者を選定されるにしても、手を挙げる事業者がいなかったら選定のハードルを下げましょうという話にはなってほしくないと思っています。

**事務局** 去年から今年にかけて入所された方は、民営化されることを前提に岸部保育園に入所されているので、私立ならではの新しい取組などに関して期待感があったと思います。民営化のプラスの部分は、国の補助金を使って建替えや大規模改修、また、例えば、保育する時間を19時以降も延長するなど、公立では難しい取組をスピーディーにできるということがあります。こういった保護者と事業者との話し合いの中で合意して運営の仕方を変えるなど、柔軟性のある運営ができることがメリットだと思っていますので、今後民営化を進めるにあたって、御検討いただきたいなと思っています。

しかし、8月1日に解除したばかりなので、すぐに次の事業者の募集を行うことはできません。選定基準の話がありましたが、吹田市内の事業者にするのか、吹田市外まで広げて募集するのかという募集要領の中身は、選定委員会で決めることになります。しかし、現在は選定委員会の詳細についてはまだ何も決まっていません。

今回の説明会では解除に至った経緯や耀き福祉会に移管することはないということをお伝えしておりますが、今後、民営化に向けて動きがあれば、改めて保護者の皆さんに御説明をしたうえで、進めさせていただきます。今回の説明会の中ではいろいろな御意見を聞かせていただければと思っています。

**保護者** 子供が2人いて、上の子は岸部保育園、下の子は耀き福祉会で卒園すると思い、民営化を前向きに考えて楽しみに思っていました。今回の件は残念ですが、私も子供も岸部保育園が大好きなので、卒園まで通おうと思っています。今まで理由をお聞きできませんでしたが、今日、納得する説明をしていただけて良かったと思います。

**事務局** 前回、今回の件で民営化が立ち止まることになり少し良かったとの意見もありましたが、必ずしもそれだけではないと思っています。この2、3年、ずっと役員の方は民営化にあたって苦労されてきました。民営化園でなければ、この時間は必要なかったと思います。しかし、結果に結びつかなかったことで、保護者の皆さんの苦労が無駄になってしまったことが本当に申し訳ないと思います。

**保護者** 私の子供は民営化の途中から入園して、当初の役員の方の苦労はわかりませんが、公立と私立の良さに違いがあり、2重に味わえるという思いがあったので、あまり後ろ向きな感じではありませんでした。その場その場で楽しませてもらうのは子供たちなので、公立は公立で楽しんで、私立になれば出会いも変わり、子供たちが快適に安心して過ごさせてもらえたら親も安心で、仕事に専念できます。やっぱり子供と家庭あつての仕事なので、安心して預けられるのが岸部保育園だと思っています。

**保護者** 入所申込の際に、岸部保育園かことぶき保育園で悩んでいて、岸部保育園の方が近いので岸部保育園にしようと思っていたところ、民営化の話を市役所の方からお伺いをしました。以前入所していたのが公立の保育所だったので、民営化したら費用負担や園の雰囲気などが全く違うのかなと思いながら入園して、今は役員をしています。耀き福祉会のコンセプトや英語を取り入れていることを聞いて、前向きな感じでしたが、このようなことになり、残念だと思います。

他の方がおっしゃっていたように、民営化することにより保育所の先生が変わってしまい、子供が不安に思うのではないかと心配していました。しかし、合同保育の先生に上の子が懐いていたので、最近〇〇先生見かけないと言われた時には、正直に言うこと

もできず苦しかったので、耀き福祉会に不信感がありました。でも、園長先生が子供たちに説明してくれてからは、子供から話を聞かなくなったので安心しました。

下の子が2歳児なので、耀き福祉会での民営化はなくなりましたが、岸部保育園の民営化自体はなくなったわけではないという話を聞いたので、今回のこともあり不安があります。でも、市役所の対応や資料を読むとしっかりしていると思うので、もし次の移管先事業者が下の子の在園中に決まったとしても、前向きに移管を進めていただければと思います。いろいろ大変だと思いますが、保護者として市に対して、最初は本当に不信感しかなくて、市の対応も悪かったのではと思っていましたが、納得できる内容を聞けたので安心しています。

**事務局** 子供の声をおっしゃってもらったのですが、8月3日の説明会で、子供たちへの説明をどうするのかという御質問がありました。園長から子供たちに向けて、今は違う保育園で仕事しているので、ばいばいやからねというような形で説明をしています。子供たちは純粋にそうなんだ、またどこかで会えるかもしれないねとか、明るく、素直に受け止めてくれたのが、子供に救われたかなと思います。

**保護者** 入所した時から民営化すると言われていたので、なにも言わないと思っていましたが、今後、民営化が延期されたことで、保護者の負担が極力増えないような動き方をしてもらいたいです。

**事務局** 三者懇談会を開催する際、三者で日程などを調整させていただきます。移管前で特に大事なところは、合同保育をしている時に個人懇談に同席してもらうような形で予定をしていました。特に回数が増えることはあまりないと思っています。しかし、事業者の方と関係を築いていく必要があります。また、役員をされた場合は、役員との協議などには参加していただきたいと思います。

一年間通して来られる保育士もおり、3か月前の1月からは全クラスの担任予定者も来られます。担任予定者は毎日来られるので朝夕の送り迎えの時などに顔を合わせる機会がたくさんあると思いますので、そこで関係を作っていただけのように考えており、負担にならないように配慮いたします。また、これまで事業者を決定するまで、保護者の中で議論されたりした時間がたくさんあると思いますが、そこもできるだけ負担のないように皆さんの中で共有していただければと思います。基本的には市が事業者の募集を行い、選定委員会の中で選定していただきますので、保護者の皆さんへは御報告になります。随時、情報提供を行いながら進めていきます。

**事務局** 民営化園である岸部保育園に入所したために、選定委員の選出や三者懇談会などの負担はあると思います。円滑な移管のためということを御理解願います。

**保護者** 私は岸部保育園が近いから通っているわけではなく、市に申請に言った時に、民営化園の保護者はいろいろと動かないといけないので、入園希望者が少し減るという理由で、入所しやすいと聞き、たまたま入れたのが岸部保育園だけでした。そして、入所してからすぐに三者懇談会があり、そこで初めて市で説明されたこととのつじつまがあい、民営化に向けていろいろしないといけないことがあるんだと覚悟していましたが、今回の件は予想外です。しかし、これから負担が増えるのであれば転園も考えないといけないと思っています。

**事務局** 民営化だけではなく、さまざま理由で転園される人はおられます。一度入園したら必ず卒園まで岸部保育園にいないといけないというわけではありません。そのため、転園に関しては、保護者の方でご検討いただければと思います。

**保護者** ある程度の負担は覚悟していますが、それを超えるような負担があるのであれば、どうしても難しいです。

**事務局** 三者懇談会の出席者は30人くらいで、全員出席されているわけではありません。三者懇談会後に議事要旨を作成させていただいているので、お読みいただきたいと思えます。

**保護者** 0歳児の子供を抱えながら議事録を読んでいる時間がありません。

**事務局** 小さい子供さんを抱えて通園していて、三者懇談会や役員を引き受けた場合のことを考えると確かに負担になると思います。しかし、民営化予定の園からの転所希望者に対して、特別に加点はしていません。

民営化することで三者懇談会や役員協議など様々なことが増えることは確かですが、一方で民営化になることでプラスの部分も出てくると思います。必ずしもマイナスだけじゃないという説明もしております。しかし、民営化直前になって、思っていたような事業者ではなかったということがないように一年半以上前には事業者を決めるという約束になっておりますし、早めに保護者の皆さんに対応いただければと思います。

次の事業者が誰になるか、また、時期も未定ですが、今後、必要に応じて情報を適宜お伝えしていきます。

**保護者** 伝えてもらって、園長に質問をしても100%の回答がもらえるかという別問題だと思います。情報もらった時に質問がすぐできないです。御意見箱がありますが、その回答がいつ来るかわからないし、また、質問も見てもらっているのかもわかりません。見たら見ましたと連絡がくるわけでもないです。

**事務局** 御意見箱にいただいた御意見・御質問は、次回の説明会の時に回答させていただきます。保育幼稚園室が設置した民営化の御意見箱は、事務室前にありますので、御意見箱には民営化に関するお問い合わせなどを投函してください。

もし、直接お聞きになりたいことがあれば、保育幼稚園室までお電話してください。

**事務局** なお、10月から始まります保育料無償化に関することについては、無償化担当にお問い合わせください。また、入園に関することについては入所担当にお問い合わせください。担当より回答をさせていただきます。

**事務局** 皆さんのお話しを聞かせていただいて、民営化のために、保護者の皆さんの大切な時間を使っただけではなく、御心配や御不安を与えているものだと思います。今回このようなことになりましたが、民営化実施計画により、民営化に向けて改めて進めて行くこととなります。保護者の皆さんの御負担を考えると心苦しいところです。今回、3回の説明会を開催させていただいて、民営化の進め方については庁内で検討しなければいけないと思っております。民営化に関して動きがあれば、まずは、保護者の皆さんへ丁寧に御説明をさせていただきます。本日はお忙しいところ本当にありがとうございました。